

首都圏自然歩道

千葉県 19

理想郷をたずねるみち

起点 勝浦市(松部港) 3.2km
 終点 勝浦市鵜原(JR鵜原駅)

松部港バス停から市道を進み、2つ目のトンネルをくぐると尾名浦に出ます。波が造り出した奇岩が目にとまります。
 さらにトンネルをいくつかくぐると勝浦海中公園が見えてきます。ここには、海の自然教室ともいえるビジターセンターや海中の生物が観察できる海中展望塔が整備されています。
 さらにいくつかのトンネルを抜け、道を左に折れると鵜原海岸があります。



- ### 凡 例
- 首都圏自然歩道
 - 案内板
 - バス停留所
 - 路傍休憩地
 - 公衆便所
 - 南房総国定公園区域
 - チェックポイント(休憩所)



尾名浦海岸
 海蝕と風化によってできた洞がある。別名「めがね岩」とも呼ばれ、湾内の景観を一層盛り上げている。

海の博物館
 房総半島の海の自然を体験する事のできる施設。館内には展示室の他、飼育室、実験室等があり、海の自然や生物についての資料収集と調査・研究を行っている。

勝浦海中公園 W・C
 この近くの海は、暖流と寒流の接点にあたるため、海の生物が豊富である。南房総国定公園の海中公園地区に指定されビジターセンター、海中展望塔等が整備されている。

理想郷
 外房随一の眺めと言われる美しいリアス式海岸で、深い入江の奥に静かな波をたたえ、「房総の油壺」などともいわれている。



平成二十八年一月(地図中の行政区分・名称が市町村合併等で変更されている場合がございます。ご了承ください。)

千葉県環境生活部自然保護課

